

「岩手・沖縄かけはし交流協会」への賛助金のお願い

謹啓

師走の候、皆様には益々ご清祥のこととお慶び申し上げます

さて、平成5年の大冷害時に石垣市に種籾の緊急増殖をお願いしたことを機に始まった本県と沖縄県との交流は、県レベルの交流を皮切りに現在では農業分野の交流に留まらず、マラソンをはじめとしたスポーツ・教育・文化・物産販売交流へと多彩な交流に発展してきているところであります。

平成21年1月には、多くの皆様のご協力を頂き交流15周年を迎えたのを機に「種籾緊急増殖事業記念碑」の建立を行い、併せて交流の立役者の一人である故菅原邦典氏の功績を讃える式典を無事に終えることが出来ました。

又、当協会も平成13年10月に設立以来満10年（当初活動目標期間）を迎えましたが、平成23年1月には石垣市に「石垣・岩手かけはし交流協会」が新たに設立され、今後も深い絆のもとに更なる交流を続ける体制が構築されました。

そんな折、平成23年3月11日に東北地方を中心に未曾有の大震災が発生したわけですが、被災地支援のために石垣市の交流協会等が中心になり大規模な義援金募金活動が展開されたり、復興支援チャリティーコンサートも開催され、10月9日には中山義隆石垣市長を団長とする交流団が来県され義援金800万円を岩手県に届けて頂きました。また最近では、八重山高校PTAを中心とする炊き出し訪問もありました。沖縄県黒砂糖工業会からは黒糖2トンの支援物資が提供され、当協会員等の協力の上、沿岸市町村や内陸部の避難所へ直接配送を行ったところであります。更に観光地支援の訪問団が大挙来県されたり、「美ら・めんこい会（沖縄・岩手県人会）」による義援金募金活動や、「那覇太鼓」の慰問公演もありました。これも、5月に那覇市で開催された震災フォーラムに、「岩手・沖縄かけはし交流協会」として招請を受けた高橋前会長が、今後も継続的に支援活動が求められている窮状を訴えてきたことへの対応であったものと、感謝の念にたえません。

このような状況に鑑み、高橋前会長の遺志でもあった、今後当面の交流活動を継続するための活動資金の増資を図る必要性が出てきたところから、理事会・総会にて会員等へ賛助金の協力を依頼することにご賛同を頂きました。（付帯事項：会費は平成22年をもって徴収を停止とする）

会員の皆様には出費多端な折、大変恐縮ですが、事情ご賢察のうえ資金増資へのご協力をよろしくお願いいたします。

謹白

平成23年12月吉日

岩手・沖縄かけはし交流協会

会長 福岡勝夫



賛助金目標額

個人会員 1口 10,000円以上

法人会員 1口 50,000円以上

*賛助金1口以上の方には、故菅原邦典氏の石垣市での活動記録集（P70版）を進呈いたします。

払 込 取 扱 票

通常払込料金
加入者負担

02											通常払込料金 加入者負担											
口座記号				口座番号										金額								
0	2	2	2	0	8	5	8	1	6	7												
加入者名 かけはし交流協会事務局											料金				備考							
通 信 欄 ・ ご 依 頼 人 〒 〇 〇 〇 〇 〇 〇 〇 〇 〇 〇 〇 〇 〇 〇 〇 (ご連絡先電話番号)															日 附 印				様			

各票の捺印欄は、ご依頼人様において記載してください。

裏面の注意事項をお読みください。(ゆうちょ銀行)
 これより下部には何も記入しないでください。

振替払込請求書兼受領証

口座記号番号	0	2	2	2	0	8	通常払込 料金加入 者負担			
加入者名	かけはし交流協会事務局									
金額	千 百 十 万 千 百 十 円									
ご依頼人	様									
料金	日 附 印									
備考										

記載事項を訂正した場合は、その箇所に訂正印を押してください。
 切り取らないでお出しく下さい。

この受領証は、大切に保管してください。